

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 大阪府立住吉高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 545-0035

大阪市阿倍野区北畠2-4-1

E-mail : webmaster@sumiyoshi.osaka-c.ed.jp

Website : http://www.osaka-c.ed.jp/sumiyoshi/

児童生徒数：男子 339名 女子 494名 合計 833名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) 国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
 生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか ()
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- ① 1年国際文化科の「総合的な学習の時間」に1年間を通して自分と社会を見つめ自分なりのテーマで課題研究を行い、10分間のプレゼンにまとめた。
- ② KSC(Korean Culture Studies)の活動…学園祭等で韓国朝鮮の伝統文化を発表したりした。
- ③ 外国語（中国語）を母語とする生徒のスピーチ大会に参加し、優秀賞を受賞した。
- ④ 大阪イングリッシュフォーラムに参加し、世界の貧困問題についてプレゼンを行った。
- ⑤ 大阪ユネスコスクールネットワーク主催の「学びの交流会2011」に生徒5名、教員5名が参加し、小学生～大学生と交流し多くのことを学んだ。特に、東日本大震災の被災地、福島から参加した教員、生徒からはマスコミを通してのものとはまた違った、当事者ならではの話が聞け、ひじょうに有意義だった。
- ⑥ 車椅子の生徒が2年生にいたので、彼とともに学校生活を送るという意識を日々の生活を通じて生徒たちが共有するようにした。
- ⑦ 台湾スタディーツアー…2年生全員（280名）が中山女子高級中学の生徒と交流した。1月に同校より69名の生徒と5名の教員が来校。一日交流。
- ⑧ 韓国姉妹校交流…8月に韓国・清潭高校を訪問。20名の生徒と3名の教員が訪問。（3泊4日）
- ⑨ オーストラリア研修…クイーンズランド・トゥーンバ/クリスチャンアウトリーチ校との交流。生徒25名、教員2名
- ⑩ 留学生受け入れ…今年度は震災の影響か、激減した。昨年8月から滞在中の長期の生徒が1名、6月まで在籍
- ⑪ 国際交流基金・関西国際センターで実施している「海外日本語学習高校生研修プログラム」に協力。学校交流と大阪オリエンテーリング、ホームステイ1泊。12カ国22名の高校生を受け入れ。
- ⑫ フルブライト米国教員受け入れ（教員16名＋スタッフ3名）

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施
- その他（夏季休暇中）

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
 - ・ビデオを見せるなどできるだけビジュアルな方法を取り入れること。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)

- 大阪ユネスコスクールネットワーク
8月18日(金)～20日(日)に「学びの交流会2011」を実施、参加

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)